

山柔協第30-410号
平成30(2018)年5月18日

各市柔道協会等団体の長 様
各チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会
会 長 吉 岡 剛
(会長印を省略しています)

講道館級位(少年)の基準と対応について

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、公益財団法人講道館(以下「講道館」という。)から、標記基準について別添のとおり通知がありました。この基準により、少年の稽古や試合において安全を確保し、指導の効率化を図り、もって、少年に対する講道館柔道修業を奨励するというものです。

具体的には、この基準を普及することにより、少年の稽古や試合において、指導者等が帯の違いによるレベルに応じた対応等を行うことにより、指導者等が共通認識をもって少年の安全を確保し、指導の効率化を図るというものです。

つきましては、当県においては、少年柔道人口が減少していることから、今後、合同での稽古により技量の上達や交流の拡大を図ることが重要となりますので、級の認定基準やそれに伴う帯の色については、今後、重要な役割を果たすこととなります。

つきましては、下記のとおり対応することとしましたので、よろしく申し上げます。

記

今回の講道館級位(少年)の基準については、各スポーツ少年団の実態を踏まえながら、普及促進を図る。

そのため、各団体チームがこの基準の活用とともに、級位認定証書(講道館町名)について各スポーツ少年団から団員への授与を認めることとする。(別途送付のファイルによる級位認定証書の印刷発行)

平成 30 年 2 月 20 日

各講道館段位推薦委託団体会長 殿

公益財団法人 講道館

講道館級位(少年)について

講道館級位(少年)の基準を設け、少年の稽古や試合において安全を確保し、指導の効率化を図り、講道館柔道修行の奨励を目的とする。

1 級位認定の委任

講道館は、講道館級位(少年)の認定を講道館段位推薦委託団体(以下段位推薦委託団体)に委任する。

2 級位証書

級位証書は講道館長名で発行し、段位推薦委託団体に委託する。

3 委任された団体の業務

- (1) 昇級候補者の審議・認定、級位証書の授与
- (2) 少年の修行者数(2月末日時点)の報告

4 級位の対象

級位は、七級から一級までとし、学年は小学1年生から小学6年生とする。

5 昇級の基準

基準は「講道館級位(少年)基準」(別表)によるものとする。

6 昇級候補者の審議

修行者の柔道精神の修得、柔道に関する理解および術科体得の程度について評定する。

品性不良の者、柔道精神に反する言動のある者は他の事情の如何にかかわらず昇級することはできない。

7 昇級時の費用

委任された団体の定めるところとする。

平成 30 年 2 月 20 日

「講道館級位（少年）基準」

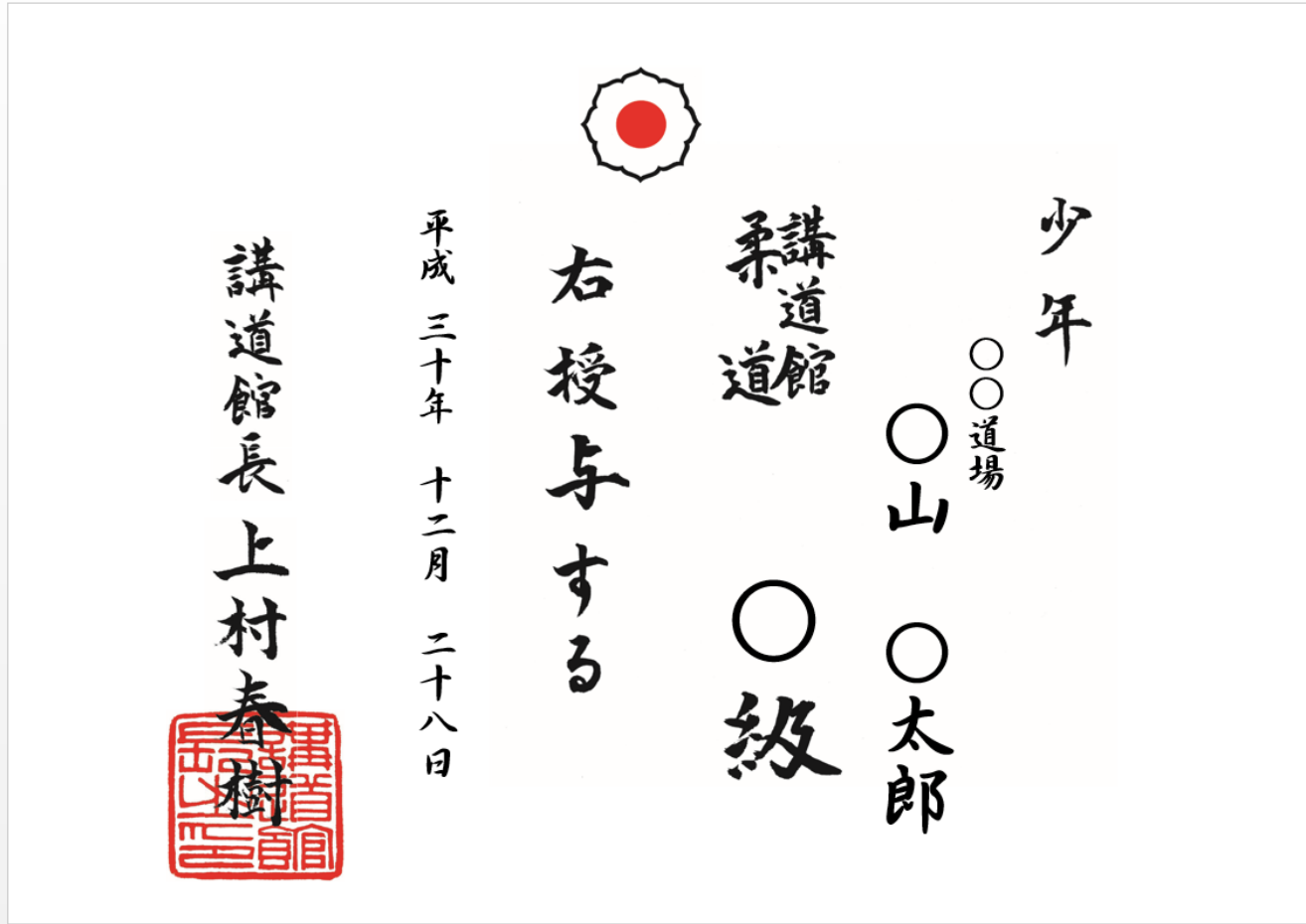
	七級	六級	五級	四級	三級	二級	一級
昇級できる 最少学年	小学 1 年	小学 1 年	小学 2 年	小学 2 年	小学 3 年	小学 4 年	小学 5 年
最少修行月 数	6 カ月	3 カ月	3 カ月	3 カ月	3 カ月	3 カ月	3 カ月
基礎知識	・ 講道館柔道の歴史 ・ 礼法 ・ 柔道衣 ・ 所作（立つ動作など）						
基本動作	・ 姿勢 ・ 組み方 ・ 進退動作 ・ 体捌き ・ 崩し ・ 作り ・ 掛け						
受 身	安全に受身ができる		移動して安全に受身 ができる		乱取や試合のどんな場面において も安全に受身ができる		
投技・固技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出足払 ・ 膝車 ・ 大腰 ・ 袈裟固 ・ 崩袈裟固 <p style="text-align: right;">など</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 釣込腰 ・ 支釣込足 ・ 背負投 ・ 上四方固 ・ 横四方固 <p style="text-align: right;">など</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 小内刈 ・ 体落 ・ 払腰 ・ 崩上四方固 ・ 肩固 ・ 投技の連絡変化 ・ 抑込技の連絡変化 <p style="text-align: right;">など</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 小外刈 ・ 内股 ・ 縦四方固 ・ 各種技 の連絡 変化 <p style="text-align: right;">など</p>

	無級	七級	六級	五級	四級	三級	二級	一級
帯の色	白色	水色		黄色	オレンジ色	緑色	紫色	茶色

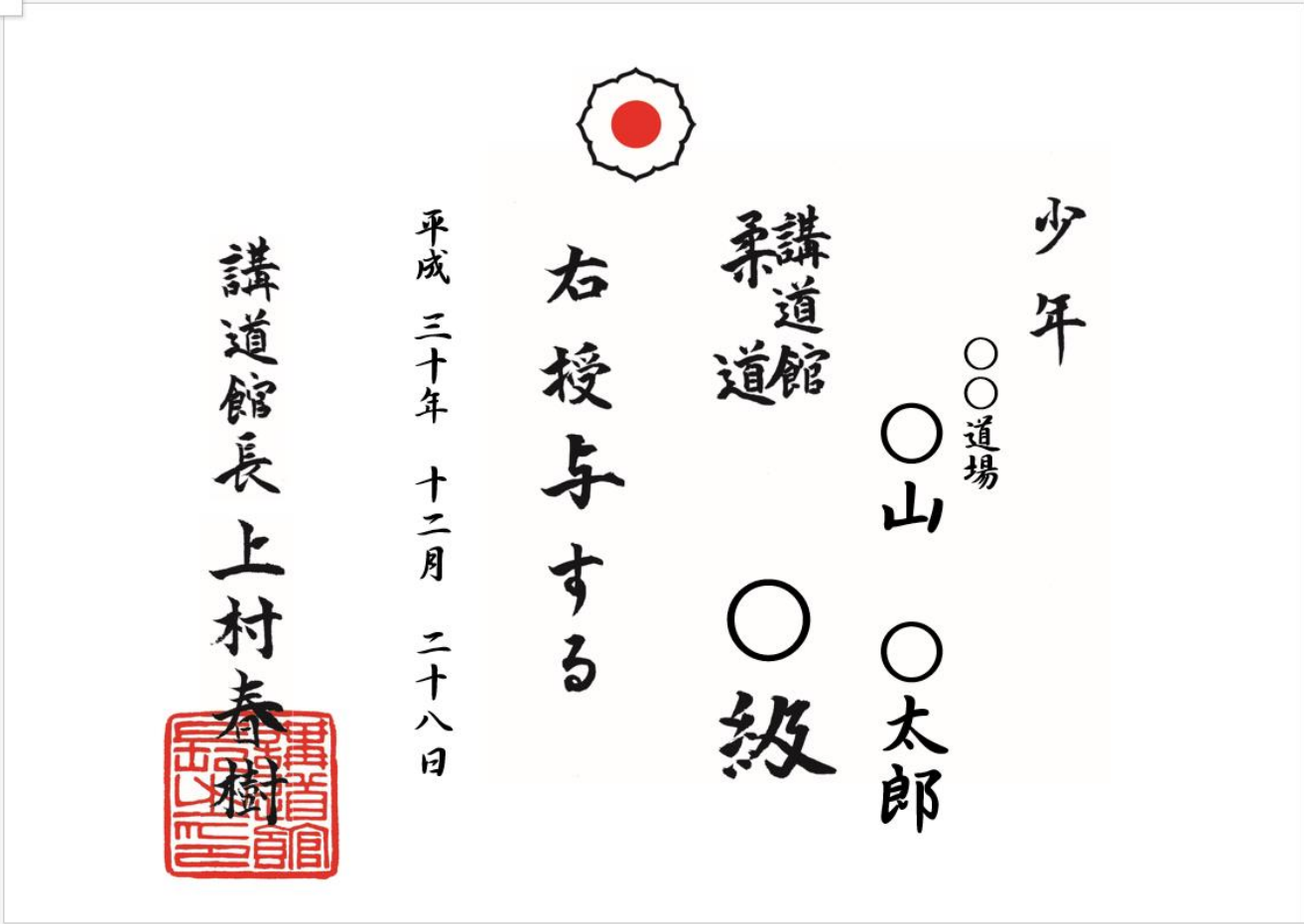
※当該級において 他の修行生と技能に大きく差がある場合には裁量により 適切な級位に編入させることができる



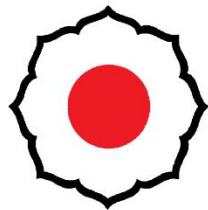
ここをクリック
してください



- 文書の編集(E)
- ナビ: 文書の編集
印刷レイアウトに切り替え、このドキュメントを変更したり、編集ツールを使用したりするようします。
- コメント
- 列幅(W)
- ページの色(G)
- レイアウト(L)



元号が変更になった場合、新元号から記入してください。



名前を記入してください。フォントも替えられます。(フォーマットは行書体)

少年

〇〇道場

所属名を記入してください。

講道館
柔道

〇級

漢数字で記入してください。

〇山
〇太郎

右授与する

平成三十年 四月 二十九日

講道館長上村春樹



※ 変更する場所にカーソルを合わせて左クリックをしてから文字を打ち込んでください。